

②各学科等の教育

□入学者に関する受け入れ方針及び入学者数、収容定員、在学学生数

【自動車整備科】

(単位：人)

年度	1年			2年		合計	
	収容定員	入学者数	期首学生数	収容定員	期首学生数	収容定員	期首学生数
令和元年度 (2019)	120	75	78	140	91	260	169
令和2年度 (2020)	120	88	90	120	79	240	169
令和3年度 (2021)	120	90	95	120	81	240	176

□入学者に関する受け入れ方針及び入学者数、収容定員、在学学生数

【1級自動車整備研究開発学科】

(単位：人)

年度	コース	1年			2年		3年		4年		合計	
		収容定員	入学者数	期首学生数	収容定員	期首学生数	収容定員	期首学生数	収容定員	期首学生数	収容定員	期首学生数
令和元年度 (2019)	1級 開発 海外	160	149	154	120	117	80	30	80	39	440	340
								28		15		43
								-		-		-
令和2年度 (2020)	1級 開発 海外	160	73	75	160	117	75	59	75	30	640	430
			67	67			75	54	75	28		
			12	12			20	10	-	-		
令和3年度 (2021)	1級 開発 海外	160	71	72	160	71	62	75	56	640	525	
			72	73		64	74	75	53			
			2	2		11	-	10	-			13

□カリキュラム

教育科目別時間配分表

・自動車整備科

教科	区分	教育科目	1年次	2年次	合計	
専門科目	学	必	自動車工学	200	170	370
			自動車整備	110	80	190
			機器の構造・取扱い	34	0	34
		修	自動車検査	0	23	23
			自動車法規	0	23	23
			小計	344	296	640
	実	必	工作作業	23	0	23
			測定作業	45	0	45
		修	自動車整備作業	624	522	1,146
			自動車検査作業	0	56	56
小計		692	578	1,270		
一般科目	必	安全運転	22	14	36	
		接客実務	18	18	36	
		特別講座	0	108	108	
	小計		40	140	180	
卒業に必要な総時間数			1,076	1,014	2,090	
各教科以外の教育活動			162	108	270	
合計			1,238	1,122	2,360	

・一級自動車研究開発学科 一級自動車整備士コース

教科	区分	教育科目	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	
専門科目	学	必	自動車工学	200	170	80	0	450
			自動車整備	110	80	180	0	370
			機器の構造・取扱い	34	0	15	0	49
			自動車検査	0	23	5	0	28
			自動車法規	0	23	10	0	33
			自動車概論	0	0	30	100	130
	小計			344	296	320	100	1,060
	実	必	工作作業	23	0	10	0	33
			測定作業	45	0	10	0	55
			自動車整備作業	624	522	460	0	1,606
			自動車検査作業	0	56	20	0	76
			体験実習	0	0	0	200	200
			評価実習	0	0	0	550	550
			サービスマネージメント	0	0	100	50	150
小計			692	578	600	800	2,670	
小計			1,036	874	920	900	3,730	
一般科目	必	安全運転	10	22	0	0	32	
		接客実務	18	18	0	0	36	
		特別講座	0	108	0	0	108	
		経営概論	0	0	30	30	60	
		営業実務	0	0	60	60	120	
		情報処理技術	0	0	30	30	60	
		小計			28	148	120	120
卒業に必要な総授業時間数			1,064	1,022	1,040	1,020	4,146	
各教科以外の教育活動			167	102	150	180	599	
合計			1,231	1,124	1,190	1,200	4,745	

□カリキュラム

教育科目別時間配分表

・一級自動車研究開発学科 開発・設計工学コース

教科	区分	教育科目	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
専 門 科 目	学 科	自動車工学	200	170	0	0	370
		基礎工学	0	0	0	0	0
		自動車整備	110	80	0	0	190
		自動車技術	0	0	68	0	68
		機器の構造・取扱い	34	0	0	0	34
		自動車検査	0	23	0	0	23
		自動車法規	0	23	0	0	23
	小計		344	296	68	0	708
	実 習	工作作業	23	0	0	0	23
		測定作業	45	0	0	0	45
		自動車整備作業	624	522	0	0	1,146
		自動車整備技術	0	0	0	0	0
		自動車検査作業	0	56	0	0	56
		総合技術（機械要素等）	0	0	34	112	146
	小計		692	578	34	112	1,416
	基 本 技 術	設計技術	0	0	451	17	468
		加工技術	0	0	122	54	176
		制御技術	0	0	177	68	245
	小計		0	0	750	139	889
	応 用 技 術	設計演習	0	0	0	85	85
		制御演習	0	0	0	136	136
小計		0	0	0	221	221	
研 究	課題研究	0	0	0	331	331	
	企業実習	0	0	0	0	0	
小計		0	0	0	331	331	
小計		1,036	874	852	803	3,565	
一 般 科 目	安全運転	10	22	0	0	32	
	接客実務	18	18	0	0	36	
	特別講座	68	156	43	68	335	
	情報処理技術	0	0	43	0	43	
小計		96	196	86	68	446	
卒業に必要な総授業時間数		1,132	1,070	938	871	4,011	
各教科以外の教育活動		167	102	120	70	459	
合 計		1,299	1,172	1,058	941	4,470	

・一級自動車研究開発学科 海外インターンシップコース

教科	区分	教育科目	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
専 門 科 目	学 科	自動車工学	200	170	0	32	402
		自動車整備	110	80	0	97	287
		機器の構造・取扱い	34	0	0	15	49
		自動車検査	0	23	0	5	28
		自動車法規	0	23	0	10	33
		自動車概論	0	0	0	30	30
		小計		344	296	0	189
	実 習	工作作業	23	0	0	10	33
		測定作業	45	0	0	10	55
		自動車整備作業	624	522	0	266	1,412
		自動車検査作業	0	56	0	20	76
		サービスマネジメント	0	0	0	100	100
		小計		692	578	0	406
	基 本 技 術	設計技術	0	0	0	90	90
	小計		0	0	0	90	90
	小計		1,036	874	0	685	2,595
	一 般 科 目	インターンシップ	0	0	840	0	840
		安全運転	10	22	0	0	32
		接客実務	18	18	0	0	36
		特別講座	0	108	57	72	237
		経営概論	0	0	30	0	30
営業実務		0	0	0	60	60	
情報処理技術		0	0	0	30	30	
外国語	0	0	27	54	81		
小計		28	148	954	216	1,346	
卒業に必要な総授業時間数		1,064	1,022	954	901	3,941	
各教科以外の教育活動		167	102	30	120	419	
合 計		1,231	1,124	984	1,021	4,360	

学則

第5章 学習の評価、課程修了の認定、卒業及び転科

(履修の方法)

第18条 履修の方法に関し必要な事項は、校長が別に定める。

(学習評価)

第19条 学習の評価は、学科については筆記試験により、実技については実技試験により行なう。

但し、校長が必要と認めるときは報告書の提出、又は、「教育科目履修等認定委員会」の認定をもってこれにかえることができる。

2 筆記試験は、各科目ごとに行なう平常試験、期末試験及び卒業試験とし、校長が必要と認めるときは臨時に試験を行なうことができる。

3 病気、その他やむを得ない理由で試験を欠席した者については、追試験を行なう。

4 第2項の試験の結果、不合格の科目がある者に対し、その科目について願出により再試験又は、特別補講を行なうことができる。

5 学生が本校以外での学修をもって、本校の教育科目を修了したものと見なすことを願出した場合は、「教育科目履修等認定委員会」において審査し、これを修了したものと認定することができる。

(課程修了の認定)

第20条 各学年の課程の修了は、その科目の出席状況及び学習の評価を勘案して学年末に認定する。

2 前項について、事情により学年末に認定できない場合は、別の定めにより、これを認定することがある。

3 一級自動車研究開発学科においては、2学年の課程の修了をもって修了証を交付する。

□進級卒業の要件等

(原級留置)

第21条 各学年の所定の科目を修了することができなくなった学生について教育上必要があるときは、原級に留め置くことがある。

2 一級自動車研究開発学科に入学した者については、遅くとも、3年次当該年の最初に行なわれる二級自動車整備士登録試験合格発表時に所定の資格を取得できる見通しが無い場合は、次年度も原級に留め置く。

但し、海外インターンシップコースについてはこれを適用しない。

(卒業、称号の授与)

第22条 校長は、本校所定の課程を修了した者には、学習評価のうえ卒業証書を授与する。

2 前項により、工業専門課程自動車整備科及び工業専門課程国際自動車整備科、並びに工業専門課程自動車開発エンジニア科を修了した者には、専門士(工業専門課程)の称号を授与する。

3 第1項により、工業専門課程一級自動車研究開発学科を修了した者には、高度専門士(工業専門課程)の称号を授与する。

(転科)

第23条 学生が在籍学科以外の学科への転科を希望する場合は、選考の結果、これを許可することがある。

細則

(学習評価の基準)

第17条 学習評価の時期は、各学期末及び全科目修了を認定するときとする。

2 学期末の学習評価は、平常試験、報告書及び期末試験を総合して評価する。

3 学習評価は、「5・4・3・2・1」の5段階で表わす。

- (1) 5：特に成績優秀な者
- (2) 4：成績良の者
- (3) 3：成績普通の者
- (4) 2：成績やや劣る者
- (5) 1：成績特に劣り、不合格の者

4 評価は、次の基準による。

●試験点数の評価

- (1) 5：90～100点
- (2) 4：75～89点
- (3) 3：60～74点
- (4) 60点未満の場合は再試験を行う。尚、再試験後の評価は試験規程による。

●報告書の評価

- (1) 5：非常に優れている
- (2) 4：優れている
- (3) 3：普通
- (4) 2：やや劣る
- (5) 1：劣る（再提出の必要がある）

5 期末及び卒業試験の合格点は、各科目毎に100点満点による60点以上とする。

6 追試験または再試験等の得点は、試験結果の90%を得点とみなす。

但し、追試験に至った理由が止むを得ないものであると認めた場合は、この限りではない。

(追再試験の取扱)

第18条 追試験または再試験の手続、その他の事項は、次のとおりとする。

- (1) 追試験または再試験を行なう日時、場所及び方法は学校が指定する。
- (2) 追試験を受けようとする者は、欠席理由を明記した追試験願を事前に提出しなければならない。
- (3) 追試験または再試験の願い出には、願書に追試験及び再試験1科目ごとに2,000円を添えなければならない。
- (4) 再試験については、特別な補講をもってこれにかえることができる。
- (5) 病気その他やむを得ない理由により追試験または再試験を欠席する場合には、欠席理由を明記した追試験または再試験延期願を事前に提出しなければならない。この場合にあつては、追試験または再試験料は免除する。

(補講の取扱)

第19条 出席率が、別途定める基準に満たない者に対しては、その科目について願い出により補講を行なうことができる。

2 補講の手続、その他の事項は、次のとおりとする。

- (1) 補講を行なう日時、場所及び方法は、学校が指定する。
- (2) 補講の願い出は、願書に補講料1科目毎に1時限当り2,000円を添えなければならない。
- (3) 国土交通省の定める自動車整備士養成課程における教育科目(専門科目)以外の科目の補講については、特別な報告書をもってこれにかえることができる。
- (4) 病気、その他やむを得ない理由により、補講を欠席する場合には、欠席理由を明記した補講延期願を提出しなければならない。但し、この場合、補講料は免除する。

(学習評価の通知)

第20条 期末及び卒業試験の学習評価の結果は、学生及び保護者又は保証人に通知する。

許可することがある。

(修了の認定)

第21条 各科目の修了は、その科目の出席の状況及び試験の成績を勘案して認定する。

- 2 「教育科目履修等認定委員会」において修了したものと認定することができる本校以外での学修は「専修学校設置基準の一部を改正する省令（平成11年文部省令第47号）」で定める範囲とする。
- 3 「教育科目履修等認定委員会」の運営の詳細は別に定める。
- 4 一級自動車研究開発学科2学年の全科目について課程の修了を認定した者には、別途定める修了証を交付する。

(原級留置)

第22条 学則第21条2項で定める「一級自動車整備士養成課程の受講に必要な二級自動車整備士資格」とは、
2級がソシ及び2級ディゼン自動車整備士の資格をいう。

(卒業の認定)

第23条 卒業認定会議の結果、卒業に必要な全科目が一定の基準に達し、出席率良好、性行良行と認められるものには、
校長が卒業を認定する。

□資格取得・検定等の実績（2020年度の実績）

公的資格名称	自動車整備科	1級自動車 研究開発学科	国際自動車 整備科
国家1級自動車整備士	—	82.8%	—
国家2級自動車整備士（ガソリン）	96.1%	100% （2年修了）	100%
国家2級自動車整備士（ディーゼル）	100.0%	100% （2年修了）	100%
損害保険募集人資格（基礎単位）	88.3%	97.8%	100%
損害保険募集人資格（商品単位）	—	100.0%	—
危険物丙種	87.3%	97.6%	—

本田技研工業（株）の認定資格	自動車整備科	1級自動車 研究開発学科	国際自動車 整備科
ホンダ四輪サービス2級エンジニア	—	100%	—
ホンダ四輪サービス3級エンジニア	97.4%	—	100%
ホンダ二輪サービス3級エンジニア	100%	—	—
ホンダセーフティコーディネーター	100%	100%	100%
ホンダライディングアドバイザー	100%	100%	100%

□卒業後の進路（2020年度の実績）

（単位：人）

学科	卒業 者数	就職 者数	主な就職先	進学者数	進学先
自動車整備科	77	75	本田技研工業株式会社 株式会社ホンダカーズ愛知 株式会社ホンダカーズ神奈川北 株式会社ホンダカーズ横浜 株式会社ホンダカーズ宮崎南 株式会社ホンダカーズ坂戸 株式会社ホンダカーズ埼玉	1	—
国際自動車整備科	6	6	株式会社ホンダカーズ埼玉西 株式会社ホンダカーズ埼玉中 株式会社ホンダカーズ埼玉北 株式会社ホンダカーズ静岡 株式会社ホンダカーズ三沢 株式会社ホンダカーズ松戸 株式会社ホンダカーズ静岡西	0	—
1級自動車研究開発学科 研究コース	29	29	株式会社ホンダカーズ千葉 株式会社ホンダカーズ中央神奈川 株式会社ホンダカーズ長野中央 株式会社ホンダカーズ東京中央 株式会社ホンダ茨城南 株式会社ホンダクリオ帯広 株式会社ホンダセントラル 株式会社ホンダベルノ市川 株式会社ホンダプロモーション	0	—
1級自動車研究開発学科 開発コース	27	27	本田技研工業株式会社 株式会社ケーヒン 株式会社ホンダパワープロダクツジャパン 株式会社浅野 株式会社ホンダロック 山王テック株式会社 八千代工業株式会社	0	—
			株式会社ホンダライフ 株式会社ホンダ四輪販売北関東 株式会社ホンダ四輪販売関東中央 株式会社ホンダ四輪販売南・東北 株式会社ホンダ四輪販売北海道 セキショウホンダ株式会社 栃木ホンダ販売株式会社 ホンダ自動車販売株式会社 株式会社ホンダユーテック 迫ホンダ販売株式会社 株式会社ホンダモーターサイクルジャパン 株式会社ホンダドリーム関東 株式会社桜井ホンダ 株式会社平野モータース 有限会社ホシノオート販売 株式会社丸山ホンダ販売 日本梱包運輸倉庫株式会社 西武バス株式会社 全日空モーターサービス株式会社 岐阜日野自動車株式会社 株式会社鈴木二輪 株式会社アップガレージ 株式会社ロードカー 他		
			株式会社角田鉄工所 株式会社アウトソーシングテクノロジー 株式会社アピスト 株式会社アルプス技研 大同工業株式会社 SOLIZEEngineering株式会社 株式会社都筑製作所 他		